

このたびは、NEU MPA-9000IIISTEREO をお買いあげいただき、まことにありがとうございます

MPA-9000IIISTEREO は、豊富な機能を備えたハイグレードな PA PAC です。

イベント・パーティでの司会・パフォーマンス・ライブ・カラオケなどのさまざまな用途に最適です。

この取扱説明書をよくご覧になってからご使用下さい。

内容物

・本体一式
(ミキサー、スピーカー×2、スピーカーケーブル×2本、電源ケーブル)

基本的な使用方法

①ミキサーとスピーカーを、付属のスピーカーケーブルで接続します。
(スピーカーには入力端子が 3 つありますが、1 つに接続します)

②ミキサーに電源ケーブルを接続します。
(アース付コンセントになっています。アースは必ず接地させてください)

③マイクや楽器を接続します。(マイクは必ず Ch1 ～ 5 の XLR 端子に接続してください)

マイクをフォン端子 (LINE) に接続した場合、「マイクの音が小さい」「ノイズが出る」などの症状が発生します。

④すべてのチャンネルのボリューム、マスターボリュームが 0 であることを確認し、電源を ON にします。

ボリュームが 0 でない場合、電源投入時のノイズなどで機器の破損につながる場合があります。

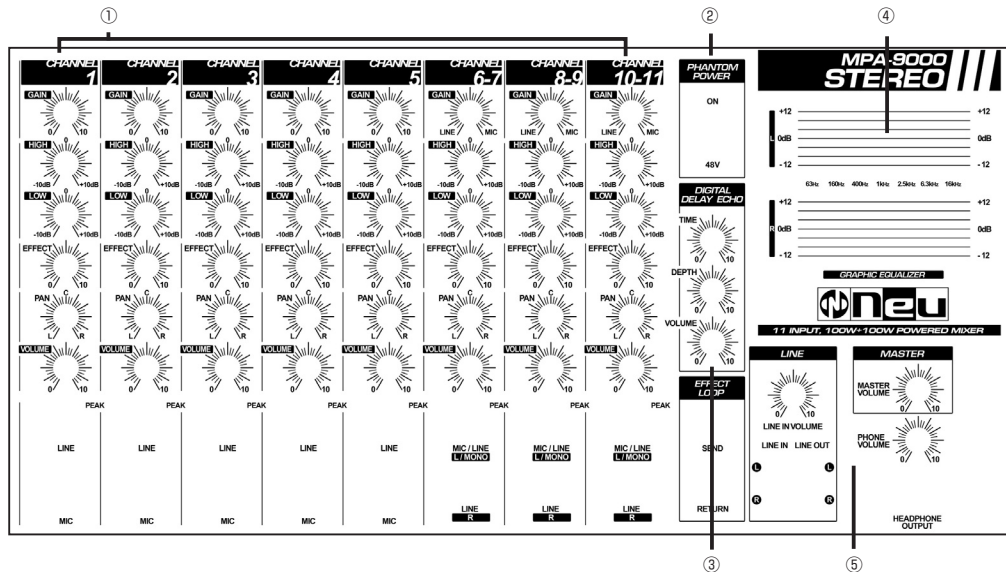
⑤各チャンネルのゲイン、ボリューム、マスターボリュームで音量を調節します。(小さい音量から徐々にボリュームを上げてください。PEAK LED を参考に決定します)

⑥使用を終える場合は、まずすべてのボリュームを 0 にし、電源を OFF にしてください。
ケーブルや機器を取り外します

各部の説明

■ミキサー・フロントパネル

主要な機能のほとんどが、フロントパネル上に配置されています。



①インプットチャンネル

GAIN

入力信号を増幅します。VOLUME つまみと共に信号の大きさを決定します。右に回すほど音が大きくなります(過度な場合ひずむことがあります)。左に回すほど音が小さくなります。適度な位置にあわせてください。

イコライザー

HIGH (高音域) LOW (低音域) の 2 バンドをブースト / カットします。センターを中心に、不要な音を補正することができます。

EFFECT

内蔵エコーまたはエフェクトセンドに音声信号を送ります。不要なノイズを避けるため、使用していないチャンネルはゼロにしてください。

PAN

左右に音を振ることができます。それぞれのチャンネルを左右に分けることで、音の抜けが良くなった広がりが出る効果があります。

VOL

各チャンネルのボリューム。クリップ時 PEAK LED が点灯します。

LINE/MIC INPUT

キーボード等のライン楽器は LINE 入力へ、マイクはマイク入力へ接続してください。(マイクをライン入力に接続すると、音が小さい / ノイズが多いなどの症状が発生します)

CH6 ～ 11 はモノラル / ステレオ兼用入力です。ステレオはラインのみに使用可能です。

②ファンタム電源

48V ファンタム電源 (Ch1 ～ 5 の MIC 入力) コンデンサーマイク等に

③デジタルディレイ / エコー

TIME

DELAY/ECHO の戻ってくるまでの時間です。右に回すほど、ロングエコーとなります。

DEPTH

DELAY/ECHO の深さ、かかり具合です。右に回すほど強調されます。

VOLUME

DELAY/ECHO 全体の音量です。

エフェクトルーブ

外部エフェクトを接続します。内蔵エコー / ディレイはバイパスされます。エフェクト音の音量は、接続したエフェクター側で調節します。

④グラフィックイコライザー

ステレオ 7 バンド。全体の音質補正をすることができます。

⑤ライン入出力

カセットデッキなどの機材を接続することができます。

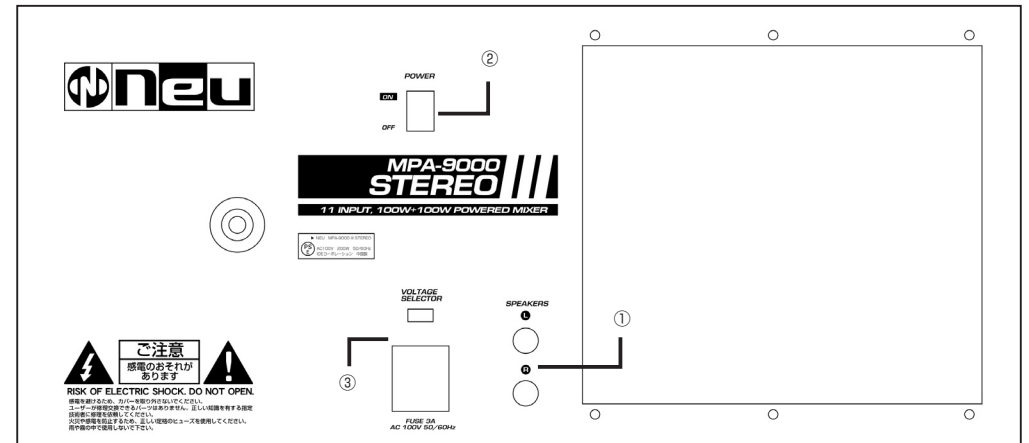
マスターボリューム

全体の音量をコントロールします。

ヘッドフォン

マスター音声と同じ信号が出力されます。

■ミキサー・リアパネル



①スピーカー出力

付属のスピーカーケーブルを使って、スピーカーと接続します。スピーカーには入力が 3 つありますが、そのうちの 1 つに接続します。

②電源スイッチ

ON/OFF 時にノイズが出る場合があります。マスターボリュームを 0 にした状態で ON/OFF してください。

③電圧・ヒューズ BOX

電圧は 115V 側でご使用下さい (国内 100V 仕様になっています) ヒューズは / パネルに記載の定格のモノを使ってください。

ご使用にあたって

■各接続はしっかりとプラグを差し込んでください。

■電源を ON/OFF する時は必ずマスターボリュームを 0 にしてください。過大な入力や突発的な音などは機器を破損する場合があります。

■ミキサー部は熱源から離し、通気の良い安定した場所に設置してください。

■保管時は、湿気やほこりを避け、通気の良い場所で保管してください。

ハウリングについて

ハウリングは、スピーカーからの出力音をマイクや楽器が集音することによっておこります。

- ・イコライザーで特定の周波数を抑える。
- ・スピーカーとマイク / 楽器の位置関係を変える。
- ・ボリュームを下げる。

などの対処法があります。

ハウリングは機器や人体に深刻なダメージを与えることがあります。ハウリングは起こった場合は、すみやかに対処するようにしてください。

故障かな？

音が出ない

- ・マスターボリュームが 0 になっていませんか？
- ・電源が ON になっていますか？
- ・ケーブルが破損・断線していませんか？

電源が ON にならない

- ・電源ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ヒューズが切れていませんか？

音が小さい

- ・マイクを LINE 端子に接続していませんか？

音が割れる、ひずむ

- ・ボリュームが大きすぎませんか？
- ・楽器等を MIC 端子に接続していませんか？
- ・楽器やデッキのボリュームが大きすぎませんか？

主要スペック

電源：AC100V 50/60Hz

消費電力：200W

出力：100Wx2@8 Ω 150Wx2@4 Ω

ヒューズ：3A

ケーブル長：スピーカーケーブル約 5M、電源ケーブル約 1.5M

スピーカースタンド

スピーカースタンドを使用すると、音声の到達範囲が広がり、聞きやすくクリアな音になります。

マウント穴は直径 35mm です。

< Tripop STS-50 > アルミ製スピーカースタンド 定価 ¥8,000



パワードスピーカー

プレイヤーのためのモニタースピーカーとして、あるいは更に広い範囲へ音を届けるためのスピーカーとして最適なのがパワードスピーカーです。パワーアンプを内蔵していますので、MPA-9000III STEREO のライン出力から接続するだけでスピーカーを増やすことができます。

< NEU PS-120 > 2 本組 60W 出力 定価 ¥OPEN



使用上のご注意



水分・ほこりを避けてください。雨や霧の中で使用しないでください。



長時間の連続使用は避けてください。
落下・衝撃を受けないようにしてください。
適切な換気を妨げないように設置してください。



国内 100V 仕様です。
発電機や雷などの異常電流・サージ電圧を避けてください。
長時間使用しない場合は電源をコンセントから抜いてください
(火災等の原因となる場合があります)
電源はアースを接地させてください。



MPA-9000 STEREO

ポータブル PA システム

取扱説明書

IDE コーポレーション



感電のおそれがあります。ケースを開けたりしないで下さい
ユーザーによる改造・改変は一切おこなわないでください。



清掃には薬物・溶剤は使用しないでください。
接点復活剤は金属部分以外に付着しないようにご注意下さい。



その他異常な使用法はおこなわないでください。
使用の前に必ず取扱説明書をよく読みになって、ご理解いただいた上で使用してください。



本機の使用中に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、
お問い合わせの販売店へご相談下さい。